

ちよつと ひょうじんせ

名前は最初の贈り物

最近の新聞のお誕生欄を読んでいると、ふりがななしでは読み方が分からない名前が多いと感じる今日ごろ。

今年の名前で一番人気は、男の子は『大翔』だそうです。皆さんどう読むか分かりますか。『たいしょう』ではありません、『ひろと』と読むそうです。

わたしたちのころは、○男や△子などの名前が多かったように思いますが、名前にも流行があるようです。ですが、読み方は難しくなっても、きつと両親が赤ちゃんにいろんな思いを込めてつけたのでしよう。

名前は赤ちゃんが初めてもらうプレゼントと何かの本にも書いていました。わたしも娘に名前を付けたときには、姓名判断の画数や入れたい漢字など、いろいろ悩んだ記憶があります。

娘に名前を付けてから、ふと自分の名前の由来が気になったので父に尋ねると、職場の同僚の名前をもらったとひとこと…。姓名判断ぐらいは調べとけよ、おやじ…。

楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを情報推進グループへ電話やはがき、封書、ファクス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体への中傷、営利を目的としたお話はご遠慮ください。

情報推進グループ

☎(85) 6586
FAX (85) 1108

Eメール:pr@city.noboribetsu.lg.jp

中央町6-11

とはいえ、元気に育ってくれば名前や画数なんて気にしなくていいのかもしれないね。

(新川町・30代男性)

心のバリアフリーを根付かせるには

先月の広報のぼりべつの仲間たちで、心のバリアフリーの普及に努める団体の紹介を見て、非常に感心しました。

みんなが同じような気持ちでいられたら非常に素晴らしいまちになるでしょうね。

しかし、先日スーパーに買い物に行きましたが、身体障害者用駐車スペースに堂々と車を止める若い夫婦を見掛けました。どうみても障がいのある方には見えませんでした。

やはり、心のバリアフリーを根付かせるためには、小学生の道徳を学ぶ時期にしっかりと教育していく必要があると思います。そして、その子どもが親に注意していくことで、少しでも心のバリアフリーが根付いていくのではないのでしょうか。

(富岸町・主婦)

ダイヤル市 不用品

お申し込み・お問い合わせは
登別消費者協会 (☎8307)

火～金曜日(祝日を除く) 10:00～16:00

※お申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です
※継続希望の場合は、再度お申し込みください。
※宝飾品は受け付けません。

ゆずります (売ります)

- もちつき器 ●ジュニアドレスサーイす付き (幅50×高さ140) ●大正琴 ●製図版 ●野球バット ●温泉卵器 ●かき氷器 ●パソコンプリンター ●英和辞典 ●買い物かばん (4種類) ●幼児用自転車 (青色・補助輪付き) ●スキー板・靴付き (165・22.5) ●歩くスキー (靴25～26) ●鉛筆12 ●大型ホチキス (針2箱付き) ●ひな人形 (7段飾り) ●漢字字典 ●グローブ ●和裁盤板 ●除湿機 ●電気敷毛布 ●黒板 ●囲碁一式 ●茶たんす (幅200×奥行40×高さ150) ●スタッドレスタイヤ・アルミホイール付き (180×70R) ●マージャンパイ (旧式・新式) ●パソコンディスプレイ ●模型飛行機 (約20年前製作)

ゆずってください (買います)

- ワープロ ●DVDデッキ ●車いす ●室蘭市・登別市地図帳 ●ベビーベッド ●ドレスサー ●食卓テーブル ●硬式バット ●電動ミシン ●テレビ台 ●まき割りまさかり ●折りたたみベット ●ルームランナー ●パークゴルフセット一式 (男女用)

ほん

今月の新着図書

市立図書館
☎4324



東土の密約

今野 敏 著

赤坂で殺人事件が発生した。被害者は右翼団体に所属する男。さらに次々と事件が起き…。殺人者はプロ、鍵はロシア。警視庁公安部の倉島は、公安捜査官の意地と誇りをかけて敵に挑む。



黒澤明という時代

小林 信彦 著

『世界のクロサワ』の全作品を公開時に観続けてきた著者が、時代と格闘してきた映画作家:黒澤明の栄光と挫折、喜びと苦悩を描く。

このほかに新しく入った本

- ◇神様のカルテ 夏川 草介 著
 - ◇はじめの麦わら帽子 本上まなみ 著
 - ◇新参者 東野 圭吾 著
 - ◇女流阿房列車 酒井 順子 著
 - ◇ピヨンド・エジソン 最相 葉月 著
 - ◇ブラックホールを見つけた男 アーサー・I・ミラー 著
 - ◇建築する動物たち マイク・ハンセル 著
 - ◇ゼロ、ハチ、ゼロ、ナナ。 辻村 深月 著
- ※図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。